

米国派遣日本人農業者研修（JATP）修了式

（2013年10月8日）

10月8日、総領事公邸において、当館と公益社団法人国際農業者交流協会（JAEC）の共催により、同協会が実施している米国派遣日本人農業者研修（JATP）の修了式を行いました。

冒頭、総領事から、本プログラムにご協力いただいている関係者の方々に御礼申し上げるとともに、研修生に対し激励の言葉を伝えました。続いて、リース学長（ビッグベンド・コミュニティカレッジ（BBCC））、パートン BBCC 財団事務局長、ショート夫妻（研修生の受入れ農家代表）、吉川 JAEC 米国支部長が挨拶を行い、それぞれ本研修の意義深さや、研修生との思い出、研修生への期待等を交えつつ挨拶を行いました。



総領事挨拶



リース学長挨拶

その後、今年修了した62名の研修生一人一人に修了証書が授与され、研修生を代表して廣沢茜さんから修了に当たっての決意表明がなされました。その中で、研修を通じて大変多くのことを学ぶことができたこと、研修仲間だけでなく米国において友人ができたこと、帰国してからは畜産農家を経営したいと考えていること、支援いただいた方々への感謝等が述べられました。



廣沢さん挨拶

米国での研修を通じて学んだことを日本に持ち帰り、それぞれの地域において農業分野でリーダーとして活躍されることを期待しています。

